



A_軒とデザイン窓、勾配屋根が印象的な外観。大窓を連ねた大開口が設けられるのも、木造でありながら重量鉄骨造並みの強度を誇る「SE構法」だからこそ。省エネ性能にも優れていため、大開口・大空間でも快適な暮らしが実現している。

コンパクトで暮らしやすい平屋と、広くて明るい大空間。一見、相反する希望を叶えるため譲れなかつたのが、高い耐震性能と間取りの自由度を兼ね備えた「SE構法」だったと語るのは、オーナーのKさん夫妻。あちこちのビルダーを訪ね歩き、ようやくたどり着いたのがエムスタイルハウスでした。「SE構法の実績が豊富な上に、話しやすかつたんですよ。『ここなら安心して任せられる』と思いました」

建て替えの舞台は、築40年を超えるご主人のご実家。暖房をつけても底冷えするほど寒かった旧宅に比べ、新居の性能の高さは想像以上だったといいます。

「冬でもエアコン1台で家全体が暖まるんです。まるで魔法瓶のような気密性！太陽光発電も設置しているので、電気代はむしろ実質黒字になりました」

高性能で快適な住まいが、日々の暮らしを優しく支えています。

こうに現れるのは、26畳ものLDK。勾配天井の頂点は4mを超える高さがありながら、視界を遮る梁や柱は見当たりません。南面に設けた大窓と高窓から光がたっぷりと差し込み、部屋のすみずみまで明るさで満ちています。まるで吹き抜けのようないやかな空間。ここが平屋であること忘れてしまうほどの開放感です。

玄関ホールの引き戸を開けた瞬間、思わず息をのむ空間が広がります。スケルトン階段の向

平屋とは思えない開放感、SE構法が叶えた大空間

コンパクトな平屋で、のびやかに暮らす



暮らしに寄り添う動線も、この家の大きな特長です。春から秋にかけて週末の多くの時間を烟仕事に費やすライフスタイルを反映し、汚れ物を気兼ねなく置ける玄関脇の土間収納と、最短距離

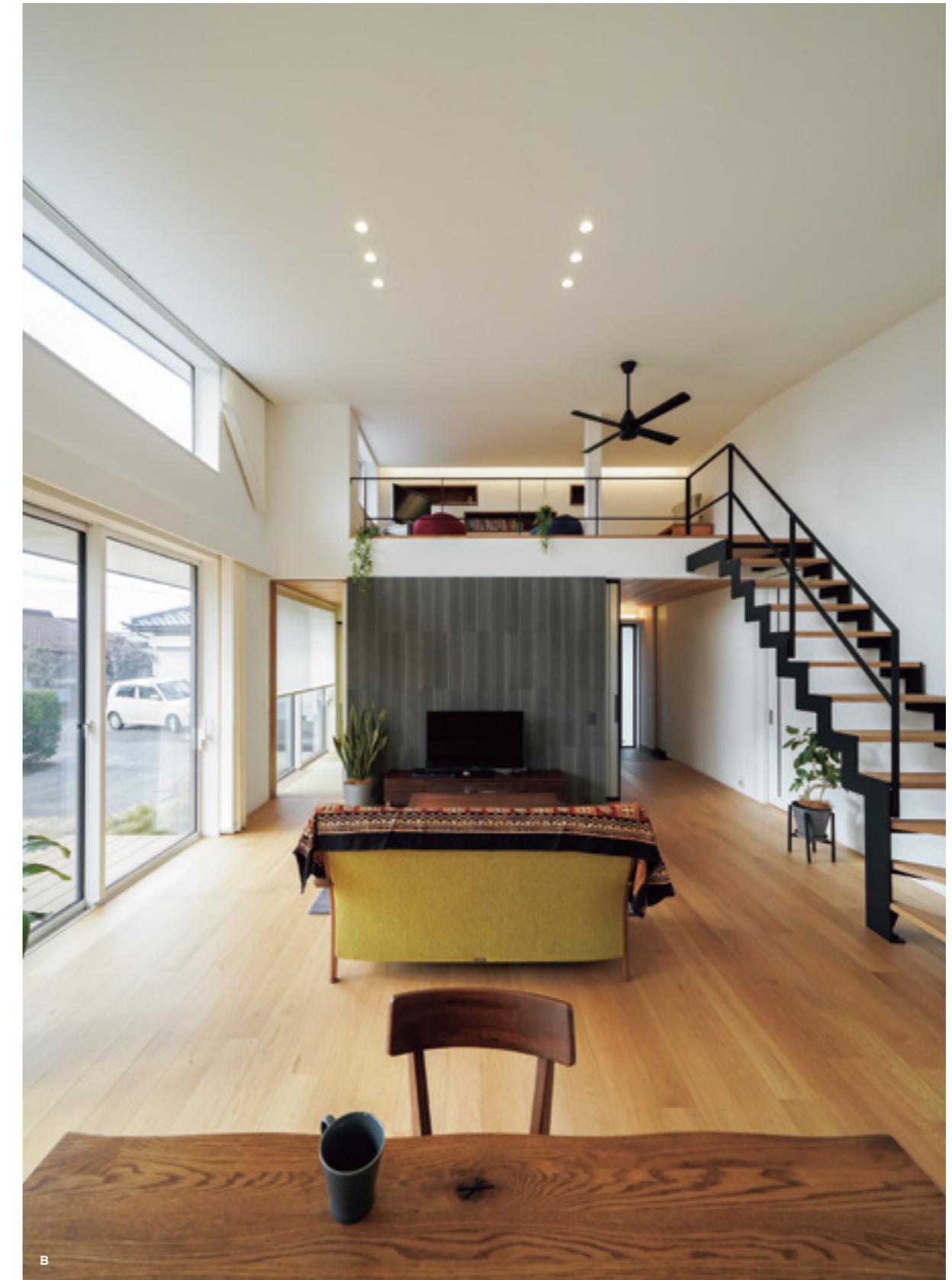
暮らしに寄り添う動線と、家族の時間を育む間取り

で浴室へ向かえる動線を確保。烟から戻つてすぐに着替えられるこの間取りが、日々のストレスを大きく軽減してくれます。「砂や泥をリビングに持ち込まずに済むので本当に助かっています」と奥様の笑顔も弾みます。

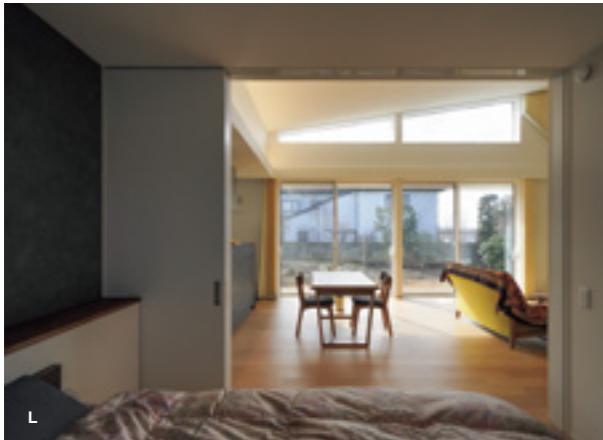
以前の住まいでは、暗くて寒い北側にあつたキッチンも、新居では光あふれる東南側に配置。真冬でも自然な暖かさに包まれ、料理の時間そのものが心地よいひと時へと変わりました。オーブンキッチンなので、食事の支度をしながら家族やゲストとの会話が楽しめ、LDKから各室へとつながる間取りが、つねに人の気配を感じられる安心感をもたらします。

開放的なリビングを見下ろすロフトは、夫妻の遊び心をかたちにした空間。天井をあえて低く抑えた「おこもり感」が、読書や映画鑑賞に最適な落ち着きを演出します。隠れ家のような趣と趣味空間としての楽しさを併せ持つ点も魅力です。

リビングの大窓から眺める庭に少しずつ手を入れていったり、ロフトで映画を楽しんだり。これからもこの家で、豊かな時間が積み重ねられていくでしょう。



B_梁や柱のない、伸びやかなLDK。白を基調に、スチール階段やアクセントウォールを黒やグレーでまとめることで、天井の高いボリュームのある空間を引き締めている。 **C**_連続する大窓と勾配天井に沿って設けたハイサイドライトから、心地よい光がたっぷり降り注ぐ。 **D**_リビングのテレビボードの背面とトーンを合わせたキッチン。効果的な窓の配置により、十分な明るさを確保。キッチンを中心に回遊できる動線になっていて、動きやすいところも気に入っているそう。 **E**_明るさと暖かさに包まれて、奥様が料理の時間が楽しくなったというキッチン。本体には油跳ねやシンク周りの生活感を気にしなくてもいいよう、腰壁のあるタイプを採用。全体をモノトーンで統一しスタイリッシュな雰囲気に。

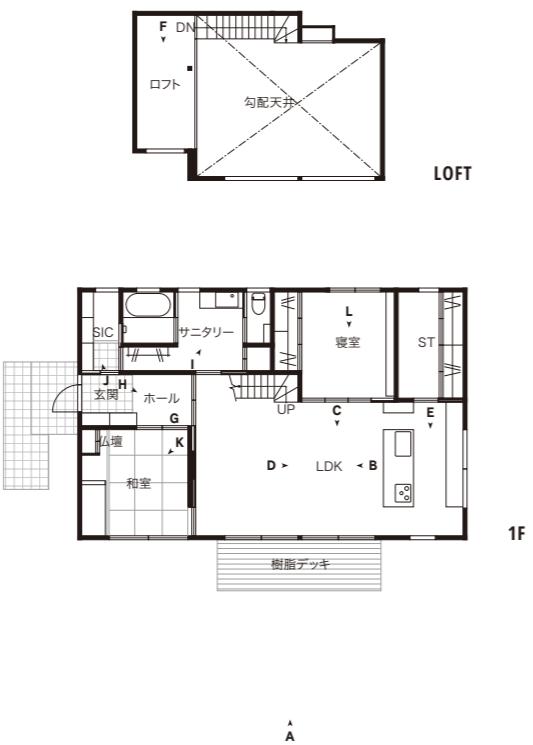


K_床の間を備えた本格的な和室。現在は離れて暮らすお母様が、いつでも帰ってこられる場所として用意した。**L**_生活空間がコンパクトに集約されているのも平屋の魅力。寝室の扉を開閉することで、安らぎと開放感をフレキシブルに切り替えられる。

DATA

敷地面積—— 712.81m² (215.19坪)
延床面積—— 104.34m² (31.50坪)
1F面積—— 104.34m² (31.50坪)
ロフト面積—— 8.25m² (2.50坪)

工法／SE構法 基礎／ペタ基礎 構造材／柱・梁：欧州アカマツ、土台：ヒノキ 断熱材／屋根：高性能硬質ウレタンフォーム100mm、壁：高性能グラスウール100mm+高性能硬質ウレタンフォーム61mm(外断熱)、基礎：高性能硬質ウレタンフォーム100mm(立上り)、高性能硬質ウレタンフォーム50mm(平場) 主な外装仕上げ／屋根：ガルバリウム鋼板タテハゼ葺き、外壁：窓業系サイディングジョリバット吹き付け仕上げ 主な内装仕上げ／天井：ビニールクロス、壁：ビニールクロス・タイル、床：フローリング・畳開口部／断熱サッシLow-E複層・トリプルガラス(アルゴンガス入り) キッチン／クリナップ ステディア キッチン熱源／IHクッキンギヒーター バスルーム／LIXIL リデア 暖房の種類／エアコンその他／太陽光発電12.08kW

PLAN**Comment**

Owner: Kさんご家族

Builder: 設計担当／酒井良子さん

Q1_ 家づくりで一番大切にしたことは？

- A** 大空間と高い耐震性能、省エネ性能。どれも譲れなかったので、家を建てる上でSE構法は外せない条件でした。

Q2_ こうしておいてよかった、と思ったことは？

- A** 広々とした大空間のLDK、両側から出入りできるキッチン、SICの土間からサンタリールームへと続く動線です。

Q3_ このビルダーさんに頼んでよかったことは？

- A** 大空間と性能、快適性を高いレベルで実現してもらえたこと。デザイン面での提案も良く、心から満足しています！

Q1_ この家のコンセプト、ポイントは？

- A** SE構法だからこそ叶うダイナミックな空間づくり。ご要望を最大限に取り入れながら、大開口・大空間を実現させました。

Q2_ この家の見どころを3つに絞るなら。

- A** 天井の高いLDKと、空間のアクセントとなるロフト、そのロフトから眺めるリビングの景色です。

Q3_ 家づくりで一番大切にしていることは？

- A** オーナー様自身も気づかれていない想いを引き出し、期待を超える提案を常に心がけています。



F_奥様のリクエストで実現したロフト。ロールスクリーンを下ろしてプロジェクターで映像を投影すれば、ホームシアターに早変わり。造作書棚も備え、書斎のように使うこともできる。**G**_旧宅にあった欄間をリメイクし、建具として新たな命を吹き込んだ。思い出の詰まった唯一無二の建具を新居に取り入れられるのも、建て替えの醍醐味の一つ。**H**_間口を大きく取った玄関ホール。扉を開けた瞬間、一気に広がる高天井の大空間に、ゲストからは思わず「わあっ！」と歓声が上がるそう。玄関横のベンチは靴を履いたり、荷物を置く際に重宝している。**I**_広々としたサンタリールーム。玄関脇の土間収納と通路でつながっているので、帰宅後にそのままアクセスができる。通路は物干しスペースとしても活用できるよう工夫されている。**J**_靴はもちろん、アウターやスーツケースまであれこれしまえる土間収納。汚れが気になる畳仕事の着替えも、ここで行っている。

